

陳情	受理番号	168	受理年月日	令和2年12月14日	付託委員会	厚生経済
件名	弁ヶ嶽公園聖地の修復に関する陳情					

弁ヶ嶽公園聖地の修復に関する陳情

(理由・背景)

世界遺産の首里城消失は、未だ信じられぬ思いをしております、悔やんでも悔やまれぬ思いです。首里城は建壊しましたが魂は入れずの感は否めません。管理する財団は朝夕の拝み感謝の意はどれだけ伝えられたでしょうか。又、古典芸能や組踊の演者の方々前後の感謝の辞はどれだけ述べられたでしょうか。

歴代の王様は大変お怒りになられております。私、XXXXXXXXXXは幼少の頃より神童として生まれ育てられ御嶽等聖地の全島の拝所を拝み、数十年の修行の後、七十歳で守護神・守護靈・指導靈の力を得て普天間権さま等の神の声が開こえるようになりました。それに加え風水学師範と易学士の免許も取得し、第一尚氏尚徳王の魂を海よりお救いし、多数の祖先供養で苦しむご家族を助けて参りました。

首里城の火焼の一方に、私は夜中に弁ヶ嶽に参り王様の怒りを収める祈りをしました。

戦後七十年余お城は新築され海外からの観光客も増えましたが、弁ヶ嶽は歴代王様方が鎮座なされている聖地であるにも関わらず、整備もされず、鳥居も壊れたままである事、是非早急に整備されることを陳情致します。

神様歴代王様からのお告げです。

「根源をほったらかしにしていては首里城再建の永遠の繁栄はない。」

については、下記事項につき、御配慮して頂きたい。

記

1. 那覇市において、弁ヶ嶽公園の整備をすること。

392

賛同する署名

38

人分添えて提出します。